



ディボーション質問表

先週の箇所続き、ゼデキヤ王の時代にエレミヤを通して語られた内容が 25 章まで書かれています。26 章からは、エレミヤの後半生の事件が 45 章まで続きます。

8日(月) エレミヤ書 24:1~10 2かごのいちじく

1. ここには2かごのいちじくが出てきます。それは何と何でしょうか？ それぞれのいちじくはどのようなものだと言われていますか(1~3節)？
2. それぞれのいちじくは何にたとえられていますか？ そしてそれぞれに主はどのおうちにされると語っていますか(4~10節)？
3. 2種類のいちじくの違いは何が原因だと思いますか？

9日(火) エレミヤ書 25:1~14 バビロン捕囚の預言 1

1. この箇所はエレミヤがいつ、誰に向かって語った内容でしょうか？ 3~7節で言われている内容をまとめてみましょう。
2. 8~14節は7節の結果起こる裁きと、それにも関わらず回復してくださる神の約束が書かれています。その内容をまとめてみましょう。

10日(水) エレミヤ書 25:15~38 バビロン捕囚の預言 2

1. 15~29節に、主の裁きがエルサレムから始まり周囲の国々に広がっていく様子を杯が飲まされる描写で描いています。15節には「憤りのぶどう酒」という表現が出てくるが、聖書では杯が祝福と呪いを言い表すために用いられている。
2. 主の裁きから逃れることができるでしょうか(28、30~38節)？ 主はどこから声を出すとされていますか(30節)？

11日(木) エレミヤ書 26:1~11 エレミヤに対する迫害 1

1. 1~6節のエレミヤの説教は、7:1~15節と同じと思われるが、ここでは要約されています。エレミヤはこの時には、どこで誰に向かって語っているのでしょうか？ その内容をまとめてみましょう。
2. エレミヤの説教を聞いた宗教的指導者たちの反応が7節以下に書かれています。彼らはどんな反応をしていますか？ ⇒耳触りの良い言葉ばかりを求めてはいないでしょうか？

12日(金) エレミヤ書 26:12~24 エレミヤに対する迫害 2

1. 16~19節を通して首長たちがエレミヤを認めたことが描かれています。何がそうさせたのでしょうか(12~15節)？ 見つけることができる原則を見出して適応してみましょう。
2. 20~24節を読んでみましょう。エレミヤもこのようになりかねなかったと思いますか？ ⇒生かされても死んでも天国であり、平安であるゆるぎない信仰を持っているのでしょうか？

13日(土) エレミヤ書 27:1~22 バビロンに服せ

1. 1~15節でエレミヤが語っている内容をまとめてみましょう。この預言は誰に対して語られていて、どのような内容でしょうか？
2. 16~22節の預言は、誰に対して語られ、どのような内容でしょうかまとめてみましょう。主は27章でそれぞれの人々になぜこのように語られたと思いますか？